

USR-WIFI232-630

easyTRX2S 専用接続・使用マニュアル

接続する easyTRX2S など AIS 装置 (RS232C シリアル出力) には事前に使用設定がされていなければいけません。MMSI 番号など、

セットには接続試験で動作確認された、専用の信号ケーブルと DC12V 用の電源ケーブルが付属されています。

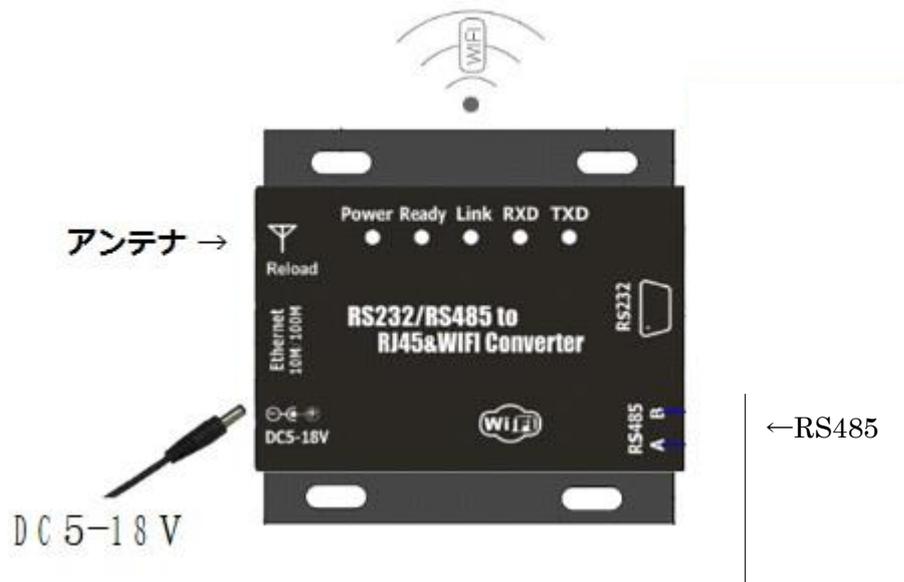
- ・専用信号ケーブル：RS485⇔Dsub 15pin(メス) 長さ約 1.5m
- ・電源ケーブル：DC12V 用サブコネクタ、電源側はオープン (マークが "+") 長さ約 1m

一般に AIS トランスポンダは、電源を入れるとすぐに自動送信を始めますので、アンテナを接続しないで送信すると、本装置が壊れる可能性があります。

<ヒント>USR-WIFI232 はケーブルをきちんと繋げば、デフォルトですぐに動作します。

接続手順 (easyTRX2S の場合)

1. WiFi アンテナ (約 19cm) を USR-WIFI232 の **Reload** (ネジ) に接続 (手で絞める)
2. USR-WIFI232 の **RS232** と easyTRX2S の **NMEA in/out** に専用信号ケーブルで繋ぐ
3. 電源ケーブルを 12V 側を配線して、USR-WIFI232 に差し込む (極性に注意)
4. LED が表示通り正常に点灯・点滅すれば、成功



<参考>easyTRX2S の出力 (全て同時に使用できます)

一般に、AIS (他船・自船) の表示には、表示ソフトウェアと電子的海図 (地図データ) など両方が必ず必要です。(GPS プロッタなどはそれらのソフトウェア、データが含まれています。)

1. USR-WIFI232 でローカル WiFi 接続 アンドロイドタブレットなどと無線通信します
2. **USB IN/OUT** PC と接続、表示ソフトと地図データで AIS プロッタになります。
3. **NMEA IN/OUT** 他の機器 (GPS プロッター、アラームなど) と直接接続できます。

なお、AIS のデータ転送は標準の ; 38400 Baud

対応する WiFi 標準 : 802.11 b/g/n 32 ユーザ

到達距離 : 約 100m (実験値)

電源範囲 : DC5V~DC40V, 170mA~300mA

< 正常な LED 表示 >

- Power : 電源 on
- ready : 内部プログラムが正常に立ち上がり、ネットワーク接続準備完了。
- Link : ネットワークリンクが正常に確立された。(WiFi 機器が接続)
- Net1 : 消灯 (起動時のみ点灯)
- Net2 : 消灯 (起動時のみ点灯)

< 受信する WiFi 機器の設定方法 >

お持ちの WiFi 機器に表示ソフトウェアと電子的海図 (地図データ) など両方が必ず必要です。

初めての方にはまず、Android 版の OpenCPN (無償表示アプリケーション) と CM93 (公開地図データ) をお勧めします。LaptopPC(Windows), TabletPC (Android) ,スマートフォン (Android) も良好です。

< ヒント > ネットワークに慣れていない方は、まず、WiFi 接続⇒アプリの設定とステップで考えてください、そうすれば混乱しないで済みます。

1. お持ちの WiFi 機器を WiFi モードにしてください。
2. 接続パスワード (セキュリティーキー) : 1490213653
3. WiFi 接続を確認してください。「USR-WIFI232-610_○○○ 接続済」などと表示されれば OK
4. アプリケーションの入力接続設定 (アプリによって表記は異なります) ;
 - ① 接続 type: Network (TCP,UDP どちらでも可)
 - ② Address: 10.10.100.254
 - ③ Port: 8899

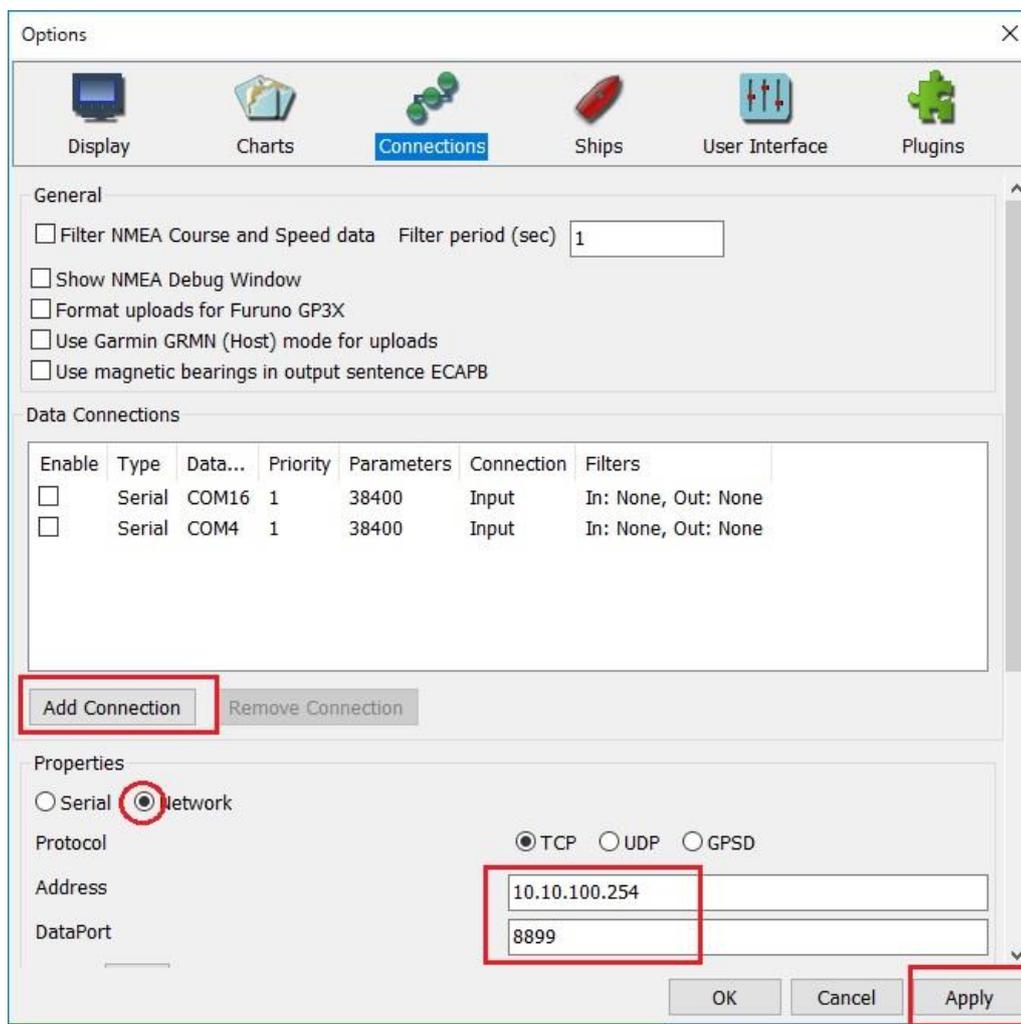
<OpenCPN 設定>

OpenCPN を立ち上げて、Option のタブをクリックしてください。

そして Connection のタブをクリックしてデータ接続の設定を行ってください。

※添付画像を参考に設定をしてください。

以上で Wi-Fi からの AIS データを OpenCPN で表示できます。



船長さんの無線ショップ HP : www.ais-japan.org

(お問合せ) メール : shop@ais-japan.org

